## 評価基準

	審査項目	評価内容	配点	
企画内容の評価	システムの特徴	・仕様書に記載している要件を満たしているか ・施設予約業務の流れは、施設の管理業務が円滑 に進むようなものになっているか。 ・利用者通知、承認、抽選などの機能が県及び利 用者にとって使いやすいものとなっているか。 ・パソコンやタブレットなど利用端末を問わず、 円滑にシステムを管理できるものとなっているか。 ・24時間いつでも空き状況を検索、仮予約ができるなど施設利用者の利便性を考慮したシステムとなっているか。	15	50
	システムの特徴操作性	・視認性や操作性において利用者にわかりやすく 使いやすいシステムとなっているか。 ・施設管理者(窓口対応職員等を含む)が容易に 予約状況などの管理を行えるシステムとなってい るか。	15	
	システムの拡張 性	・カスタマイズのコストが最小限に抑えられるようなシステムとなっているか。	10	
	セキュリティ対 策	・システム障害対策、データの保護の考え方が明瞭で、情報漏えいを防止するための対策が十分に 確保されているか。	10	
実施体制等の評価	運用・保守サポート	・導入前後の研修や対応マニュアル整備は具体的かつ適切か。 ・運用保守の体制やサポートの仕組みは整っているか。	10	50
	実施主体の適格 性	・業務の遂行に必要な知識、ノウハウ、ネット ワークを有しているか。 ・履行期間内に業務を着実に遂行できるスケ ジュールとなっているか。	10	
	継続性	・システム障害が発生した場合に、速やかに復旧 作業が行える体制が整っているか。	10	
	業務実績	・過去3年間に類似の事業実績が十分にあるか。	10	
	経費の妥当性	・見積もり価格が提案上限に収まっており、提案 内容に見合った適切な価格となっているか。	10	